

2019 年度事業報告書

特定非営利活動法人ちやいれじ

1、活動の成果

これまで、ちやいれじは、こどもの「気づき」「学び」「自由な発想」を育み、およびこどものための「居場所」づくりに寄与することを目的として活動してきました。

具体的には、各地でワークショップ事業を行いました。これらの事業は一定の成果を収め、自治体の後援や協力を得たワークショップの実施も確実に増えてきました。そこで今後は、これまでの活動を継続していきながら、関西圏を中心とした活動にとどまることなく、地域や規模に制約を受けずに、他地域への広がりを考えてきました。昨年度と同様に、岡山大学で開催された学会(考古学研究会)で成果報告を行い、多くのご意見・ご感想を頂くことができました。また、今年度はそれを踏まえた上で各ワークショップの内容をブラッシュアップし、東大阪市旧河澄家や和歌山県紀伊風土記の丘など、各地の社会教育施設等でワークショップ事業に取り組むことができました。

その結果、主に二つの成果をあげることができました。

第一に、各地でのワークショップ事業を通じて、子どもたちにその土地でしか得られない「気づき」「学び」「自由な発想」を提供することができた点です。特に、昨年度に引き続き実施した『WS〇〇ミリヨク発見隊!ーさわって?パシャって!? みい~つけた!ー』では、東大阪市指定文化財である旧河澄家を題材にすることで子どもたちに地元の歴史文化遺産に対する新たな「気づき」「学び」「自由な発想」を育む機会を提供することができました。また、昨年度に引き続き高瀬川・四季 AIR で行った高瀬舟ワークショップでは、身近な材料を用いて高瀬舟を模した小さな舟を作り、高瀬川に浮かべる活動を通して、高瀬川の名称の由来や高瀬舟の歴史を学びつつ、地元を流れる高瀬川の魅力に気づかせることができました。

第二に、ワークショップ事業の成果を広く社会に公開できた点です。特に、岡山大学で開催された考古学研究会第65回総会では、学芸員や考古学者、研究者に広く成果を発表し、意見交換をすることができました。今後は、考古学研究会だけでなく、様々な学会や研究会において成果報告を行い、ワークショップやボランティア事業の質の向上に努めます。

最後に、次年度においても引き続き、今年度に行った事業の継続と深化を図るとともに、各地でワークショップ事業を展開していきたいと思っています。その際、地域や規模の制約を受けずに、積極的に他地域への広がりを考えていきます。また、NPO 法人内部の運営組織や事務局体制を整備することによって、組織力を向上させることにも努めます。

2、特定非営利活動に係る事業

(1)こどもと大人・地域をつなぐための、他機関・他団体との連携・協働による、こどもを主対象としたワークショップ事業

1)【マコワークショップ】

内容:考古学における資料・遺物の実測道具のひとつである「真弧(マコ)」を主素材に、オリジナルマコ作りとホンモノの真弧を使った実測体験を行い、参加者に考古学の仕事の一端を体験してもらいます

	実施日	会場	タイトル
①	2019年4月20・21日	考古学研究会総会・研究集会会場(岡山大学)	考古学者になれる！ ～マコと始める考古学～
②	2019年8月11日	池田市立歴史民俗資料館	カタチを楽しむ!! ～考古学者のヒミツ道具～
③	2019年11月3日	紀伊風土記の丘資料館	考古学者になれる！ ～マコと始める考古学～

2)【高瀬舟ワークショップ】

内容:高瀬舟を模した舟を手作りし高瀬川に浮かべる体験を通じ、高瀬川の由来・役割と輸送船として活躍した高瀬舟の歴史を学びながら、高瀬川をより身近に感じてもらいます。

	実施日	会場	タイトル
④	2019年8月20日	高瀬川・四季AIR	手作り高瀬舟であそぼう!!

※④は、会場施設からの依頼に基づいて実施している。

3)【〇〇ミリョク発見隊!?!】

内容:旧河澄家の建築・資料の一部を切り取った写真から実物を見つけ出し、持参したスマートフォンで写真に撮って印刷します。そして、あなたのお気に入りをもみんなで共有し、旧河澄家の新たなミリョクを発見します。

	実施日	会場	タイトル
⑤	2019年8月4日	東大阪市旧河澄家	WS〇〇ミリョク発見隊!ーさわって? パシャって!?! みい～つけた! —

(2) 保育所や幼稚園、学校でのボランティア事業

【保育ボランティア】

内容:本年度は岐阜県飛騨市増島保育園において、保育ボランティアを行った。このボランティアでは増島保育園の先生方、飛騨市教育委員会事務局文化振興課の方々とともに年長の園児を対象とした縄文土器づくり体験を実施した。

	実施日	会場	タイトル
①	2019年5月30日	飛騨市立宮城幼稚園	飛騨市教委「縄文土器づくり」活動の支援

(3)ワークショップの開発事業

以下のワークショップの開発を行った。

1)マコワークショップ

内容: 考古学における資料・遺物の実測道具のひとつである「真弧(マコ)」を主素材に、オリジナルマコ作りとホンモノの真弧を使った実測体験を行い、参加者に考古学の仕事の一端を体験してもらいます。

2)高瀬舟ワークショップ

内容: 高瀬舟を模した舟を手作りし高瀬川に浮かべる体験を通じ、高瀬川の由来・役割と輸送船として活躍した高瀬舟の歴史を学びながら、高瀬川をより身近に感じてもらいます。

3)【〇〇ミリヨク発見隊!?!】

内容: 旧河澄家の建築・資料の一部を切り取った写真から実物を見つけ出し、持参したスマートフォンで写真に撮って印刷します。そして、あなたのお気に入りをもみんなで共有し、旧河澄家の新たなミリヨクを発見します。

3、活動報告、研究発表等

【研究発表】

内容: 上記ワークショップ事業で実施したワークショップの成果報告として、以下の研究集会等でポスター発表を行った。

	実施日	会場	タイトル	内容等
①	2019年4月20・21日	岡山大学	遊んで学ぶ高瀬舟 ～高瀬川と地域密着型ワークショップ実践事例～	上記ワークショップ事業で実施した高瀬舟 WS 事例の紹介と分析

事業実施体制

(1)会議に関する事項

①通常総会

開催日 令和元年5月12日(日) 13時から 14時まで

開催場所 〒603-8301 北いきいき市民活動センター 京都府京都市北区紫野北花ノ坊町 18

出席者 出席者数 12名(うち委任状出席者数4名)

議事内容	第1号議案	2018年度事業報告について
	第2号議案	2018年度収支決算について
	第3号議案	2019年度事業計画および経過報告について
	第4号議案	2019年度活動予算および経過報告について

(2)事務局体制

- ①事務局長:鈴木
- ②総務部 :森田、井上、八田、高橋
- ③経理部 :三原、鈴木
- ④広報部 :土師、桑田、大同、松澤

(3)会員

- ①正会員 10人
- ②賛助会員 0人
- ③プロジェクト会員 2人
- ④子ども会員 0人